

進路指導だより

～一人一人のよりよい生活を考えて～

令和4年7月20日発行

茨城県立結城特別支援学校

進路指導グループ

高等部では、6月13日から24日までの2週間、2年生、3年生が第I期現場実習を行いました。現場実習では生徒一人一人が卒業後の生活に向けて一生懸命に取り組む姿が見られました。各施設での作業内容の一部と生徒のコメントをご紹介します。



ボール消毒



パン製造



カレンダー印刷



農作業



部品の袋詰め



タオル畳み



その他にも、刺し子、組み立て作業、箱折り、洗車、シイタケの管理などを行いました。

実習を通じた実習先（福祉施設）からのアドバイス（一部）

就労系サービス

- 1 休憩時間と作業時間の切り替えができると更に良い。
- 2 何事も自発的な行動ができるようになると良い。
- 3 あいさつ・返事・体調管理は基本。
- 4 状況に応じた声の大きさを判断して、コミュニケーションが取れていて良かった。

生活介護系サービス

- 5 できるだけ食事の好き嫌いはないようになると良い。
- 6 一定時間、落ち着いて過ごすことができる趣味を見つけられると良い。
- 7 他の人(利用者)と一緒に行動できると良い。

おらせ

夏休み期間を利用し、施設が行っている説明会への参加や、施設見学をお勧めします。「パンフレットを見たり、話を聞いたりした時のイメージと実際に行ってみるとのでは印象が違った」ということもあります。施設によって作業内容や雰囲気が違いますので、是非、足を運んでみてください。お子様がどんなことに興味をもっているかを知る機会にもなるかと思えます。

<進路指導グループより>

お子さまの進路に関する相談や質問等ございましたら、右のQRコードからご連絡くださいますようお願いいたします。



<https://mail-to.link/m8/f1komk>

第Ⅰ期現場実習を終えて 高等部ビジネス・ライフ科 ～インタビュー形式でコメントをいただきました～

- Q.1 どんな仕事をしてきましたか。
- Q.2 実習の成果や手ごたえを感じたことは何ですか。
- Q.3 今の自分にまだまだ足りない部分、課題となることはありますか。
- Q.4 卒業後、どんな社会人、社員さんになりたいと考えますか。

ビジネス・ライフ科3年 **【製造業】**

気密材はくり、ネジ止めなどの仕事をしてきました。職場の先輩とコミュニケーションをとって、積極的に手伝いをすることができました。でも、まだまだ社員さんとのコミュニケーションは足りないと感じています。社員となり、働き始めたら、部署のリーダーになることを目指して頑張りたいと思います。

ビジネス・ライフ科3年 **【小売業】**

青果やグロスアリーでの仕事をしてきました。テープ貼り、前出しなどは特に上手にできました。接客する際、または社員さんの前で、「元気」が足りなかったと反省しています。社員さんになったら、みんなの役に立つように、また、他の社員さんと同じくらいの仕事ができるように頑張りたいです。

ビジネス・ライフ科3年 **【製造業、清掃業務ほか】**

部材の袋詰め、部品の組み立て、清掃などをしました。作業の手順を理解して、能率や効率を考えて仕事ことができました。長時間の立ち作業で疲れてしまい、姿勢が悪くなることもあったので、体力をつけていきたいと思います。社会人になったら、オンとオフのメリハリをつけて、気持ちをコントロールして、働き続けたいです。

ビジネス・ライフ科2年 **【事務補助】**

メールの仕分け、ゴム印押しなどの仕事をしました。会社では、報告・連絡・相談がきちんとできましたが、もっともっとコミュニケーションをとらなければいけないと反省しています。社会人になったら、今の課題を克服して働きたいと思っています。

ビジネス・ライフ科2年 **【軽作業、農業】**

箱折り作業、部品のバリ取り、品物の検品、農作業をしました。今回は特に、知り合いの先輩がいたので、コミュニケーションがスムーズでした。農作業はとても暑くて、体力的にきつかったです。私は、軽作業が向いていると感じました。私は、父や母のような社会人になりたいです。仕事をしっかりやって、家事もできる親がお手本であり、理想です。

ビジネス・ライフ科1年 校外実習を体験して、上記のQ.1、Q.2、Q.3に回答してもらいました。

ビジネス・ライフ科1年 **【清掃作業】**

結城市役所から依頼を受けた、多目的グラウンドの石取り作業をしました。友達の動きや、周りの様子をよく見ながら、時には友達の手伝いができたことが良かったです。石を集める道具が足りなくて、自分だけ作業が遅れてしまったことが反省点です。流通・サービスの時に意識して行きたいです。

2、3年生は特に、現場実習ということもあり、社会（会社や施設）の一員としての自分を見つめることができましたようです。それぞれが、手ごたえを感じたり反省点を見つけたりして、一歩ずつ社会人に近づいていることが見受けられます。1年生も、依頼を受けた校外での仕事を熱心に取り組み、「誰かの役に立つ」「仕事をやり遂げる」といった働く喜びを感じた事でしょう。

秋には第Ⅱ期の現場実習、進路週間での学習が予定されています。今回の反省を生かしてより良い学習ができることを期待してなりません。